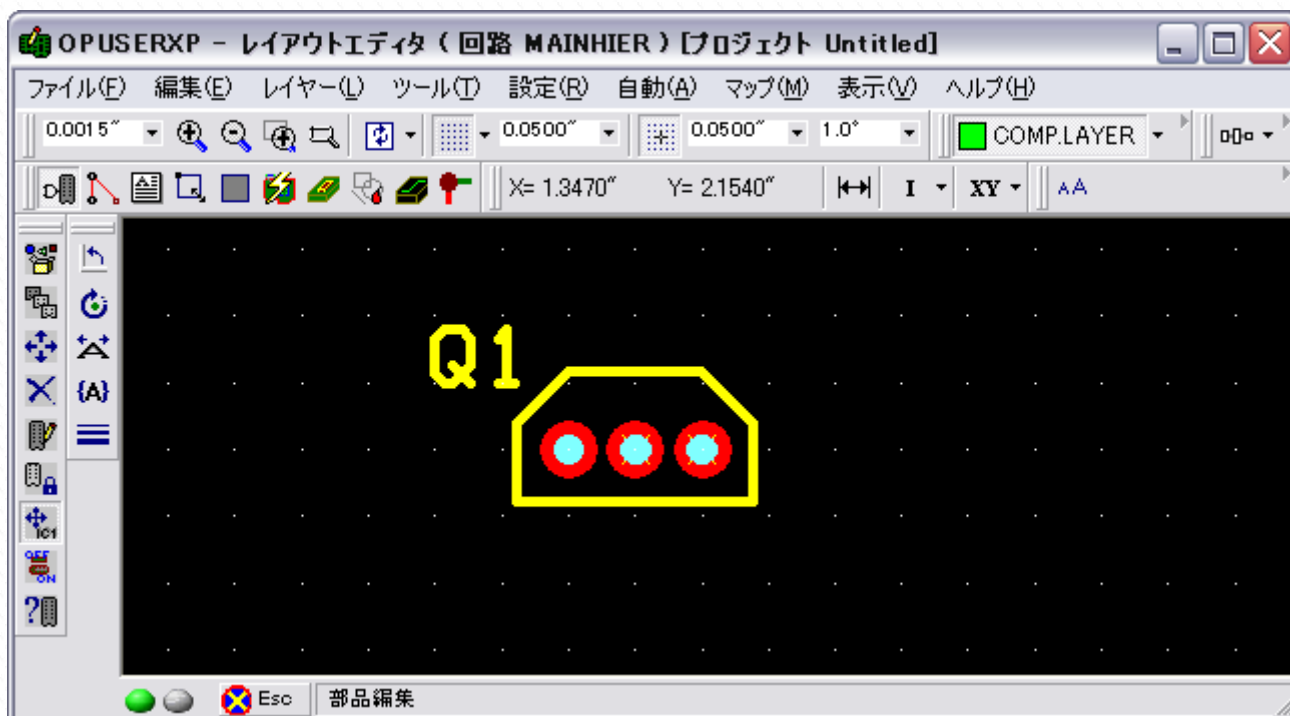


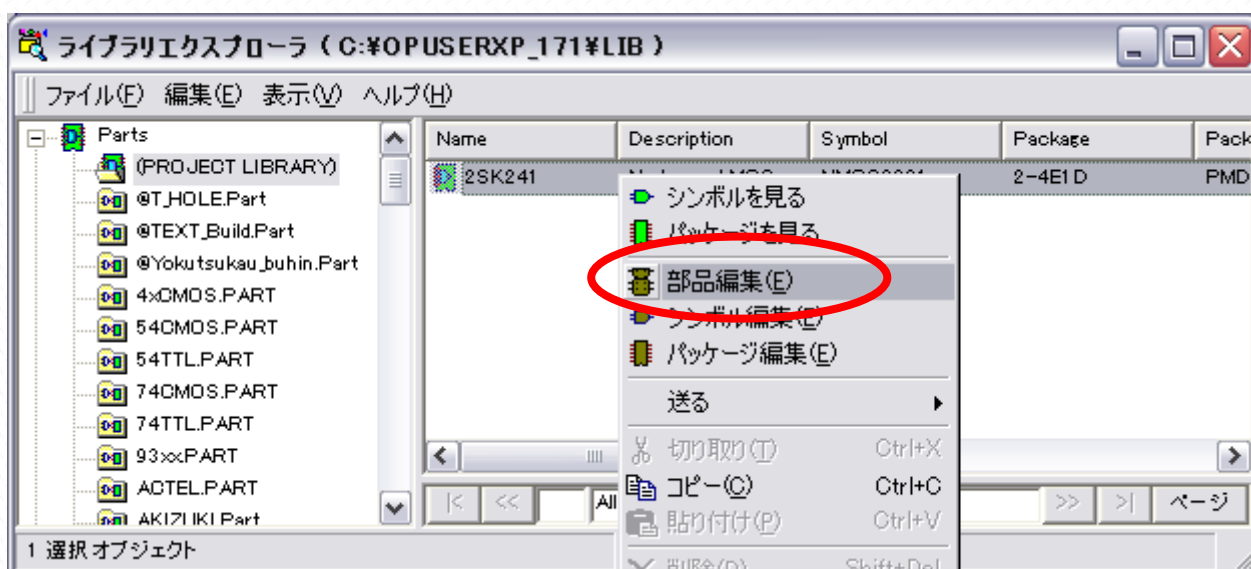
# 1. パッドスタックの変更

一度配置した部品に編集を加えるには、“プロジェクトライブラリ”から目的の部品を選択、編集を開始します。未使用の部品を編集するには、元ライブラリから部品を選択してください。ここでは、一度配置した部品を編集する手順で説明を行います。

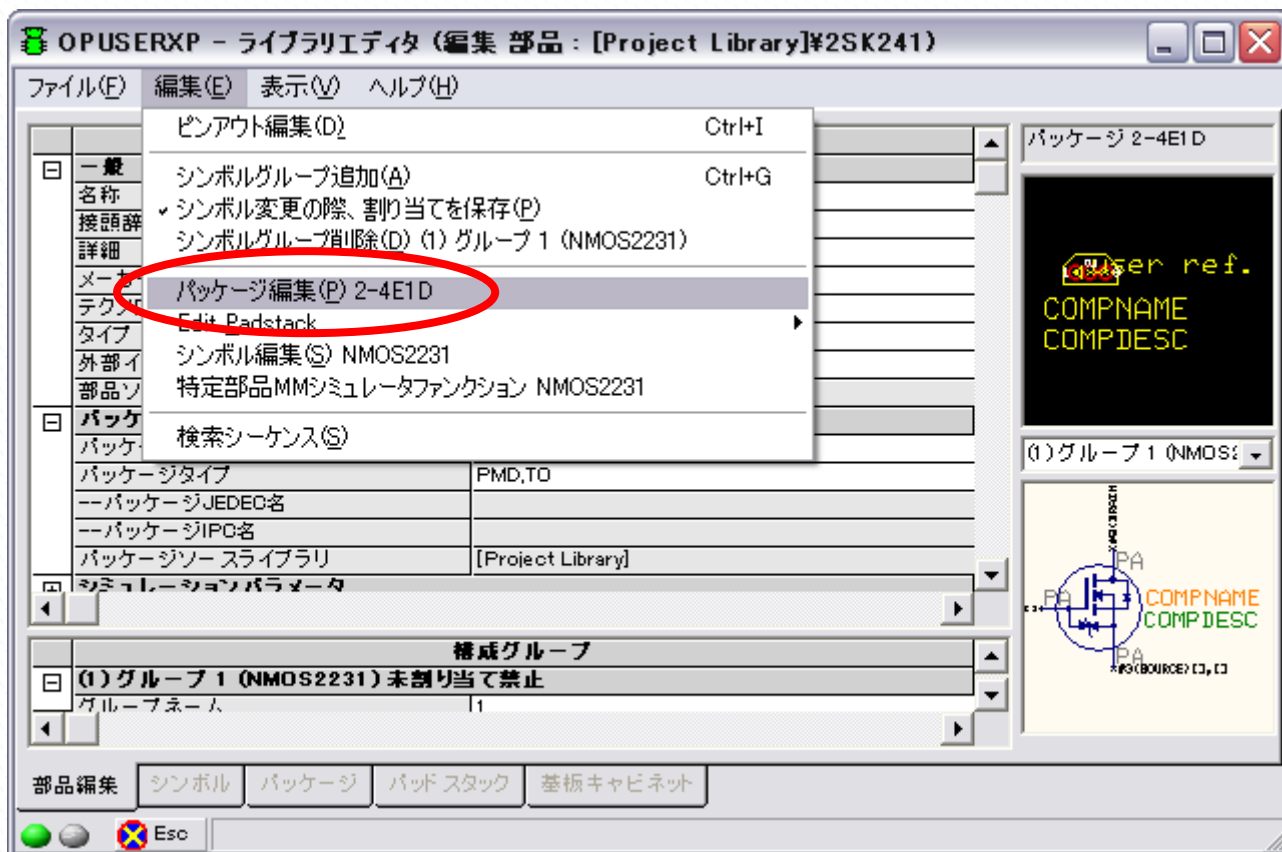
また、部品外形を編集する場合も、同様の手順で呼び出し、保存を行いますので、併せて確認してください。



ライブラリエクスプローラを開き、Project Library を選択部品の上で右クリックして“部品編集”を選択



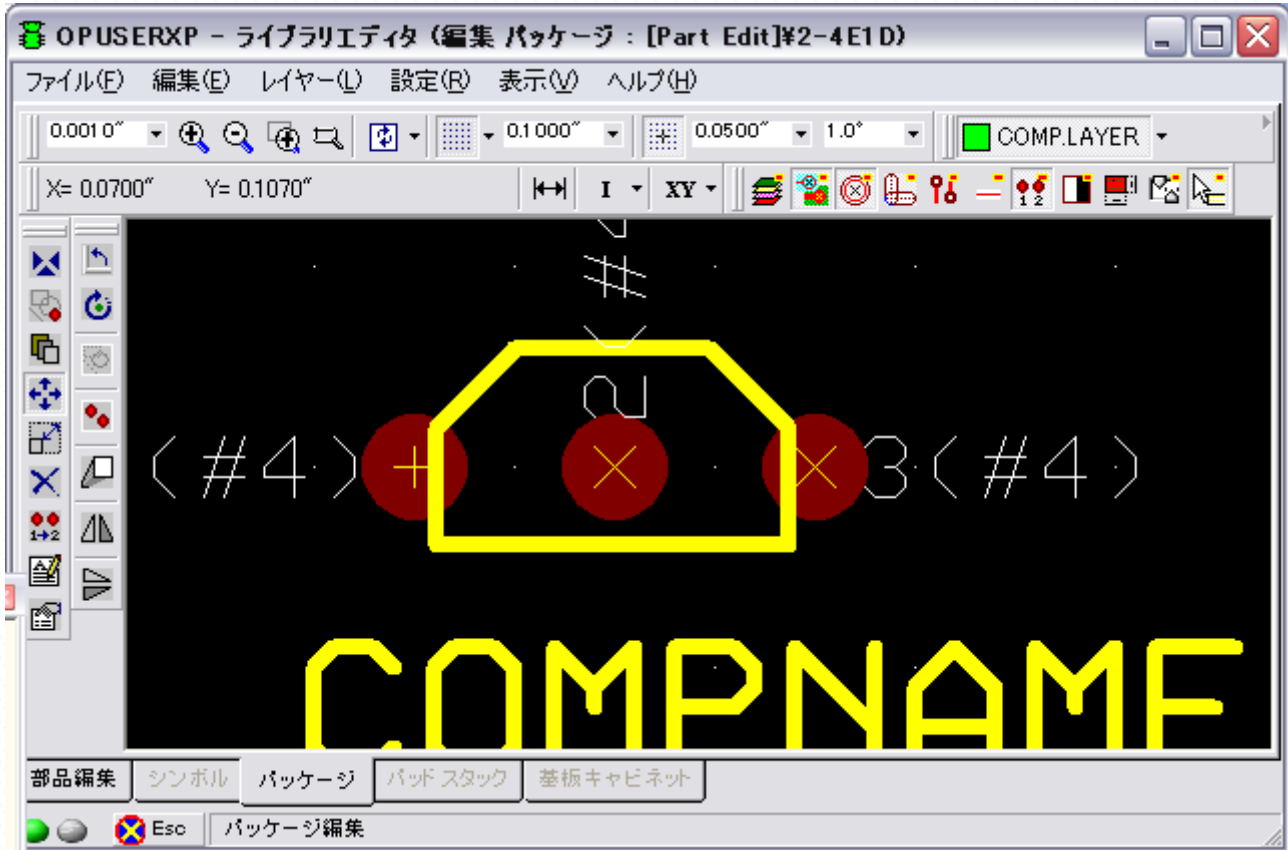
“編集／パッケージ編集”を選択



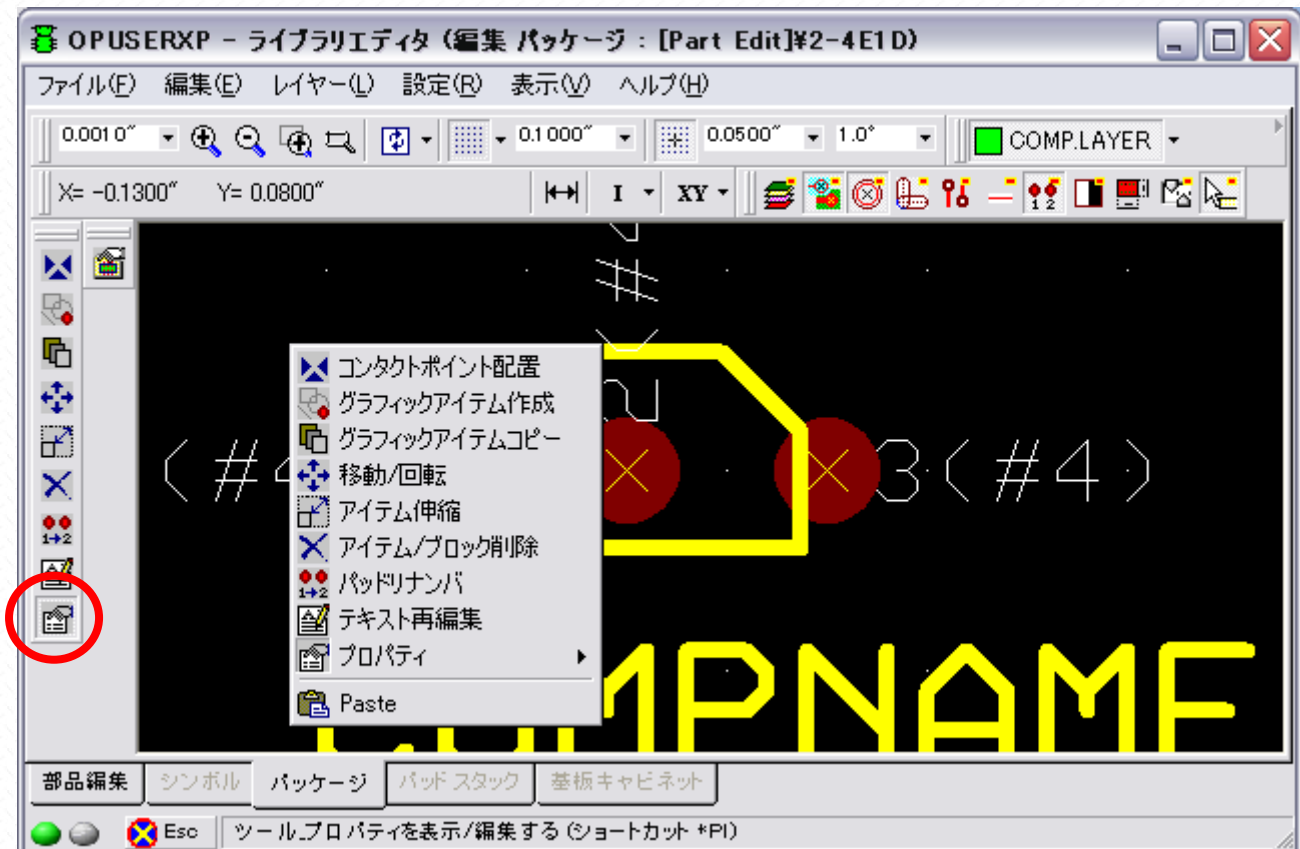
操作を行い易くする為“表示／パッケージ”から“パッドフレーム”にチェックをいれます。



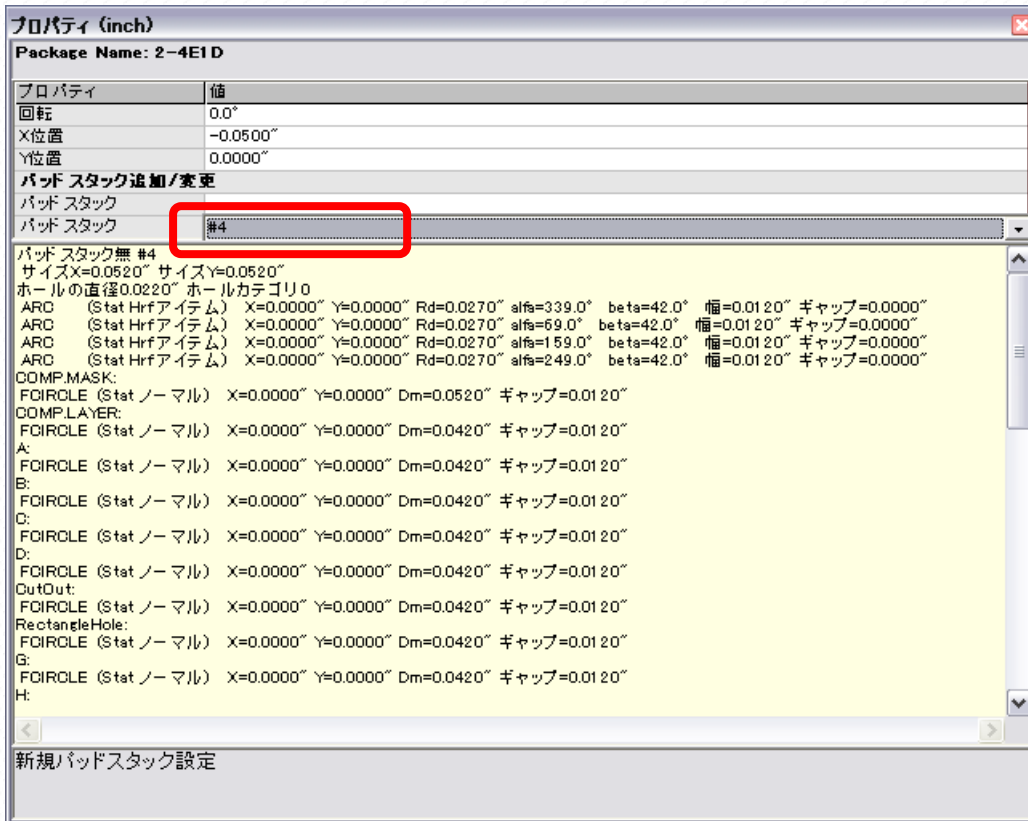
今回は半田づけしやすいように少し間隔を広くしておきます。邪魔な文字は移動させて構いません。(Your Ref.は、マウンタデータ出力の際の基準点、特に使用しない場合は、編集後1番ピンの上へ移動させておく)



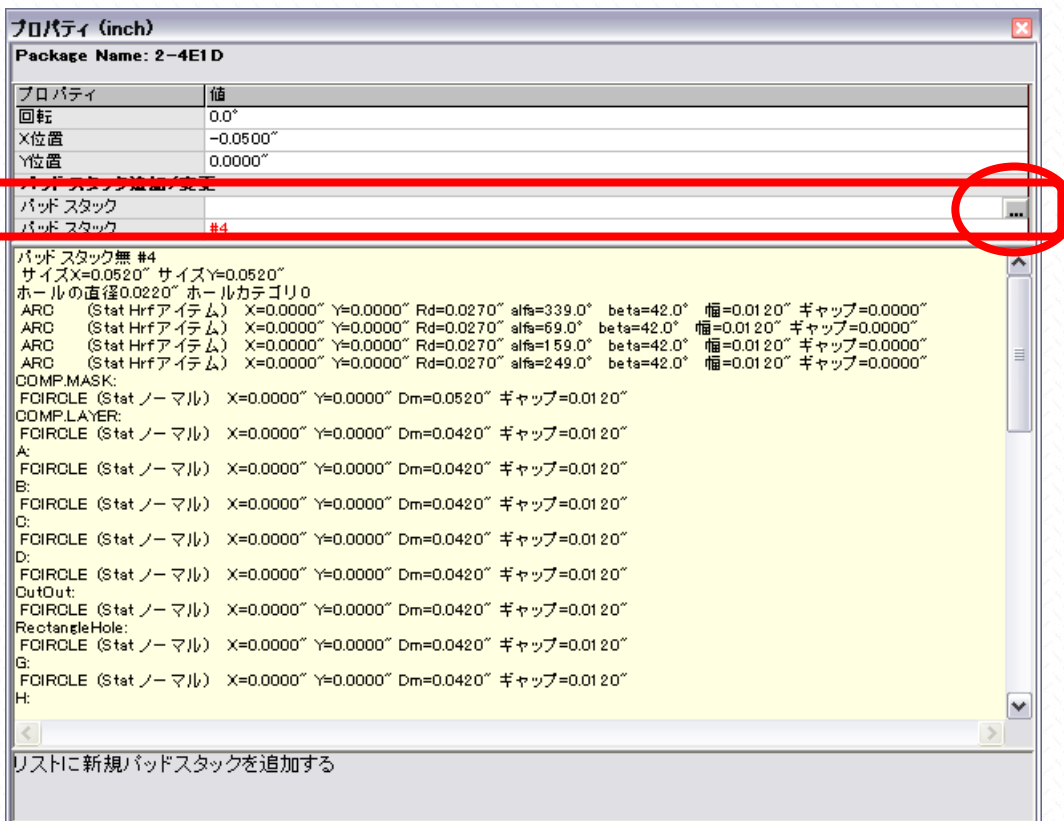
プロパティを選択して、パッドのプロパティを表示させる



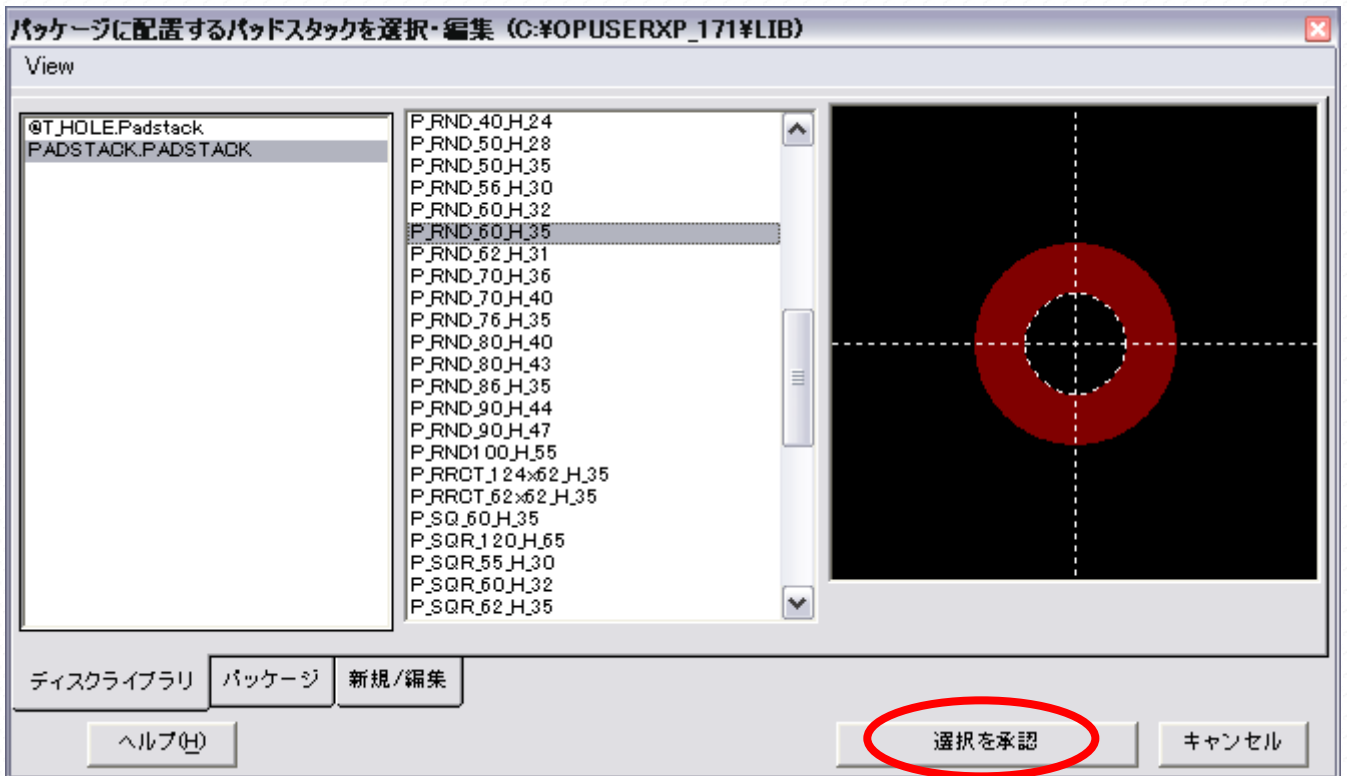
現在使用されているパッドスタックは“#4”となり、下部に詳細が表示されます。



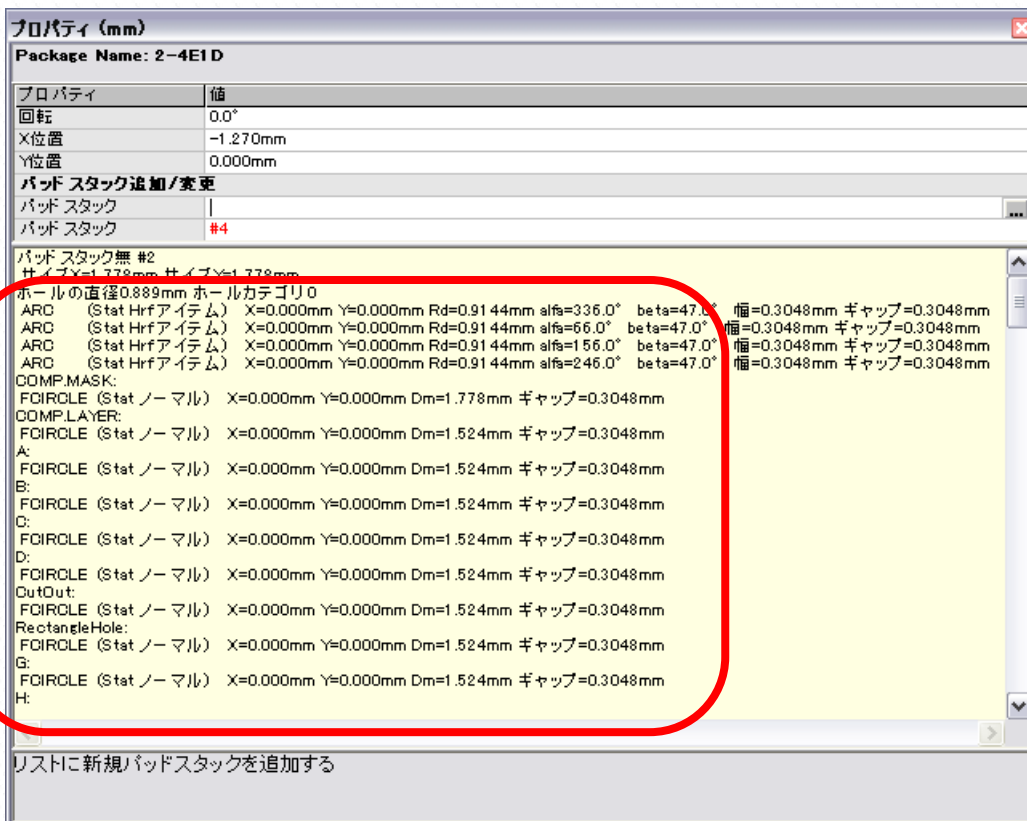
パッドスタック：空欄をクリックして、表示されるボタンをクリック



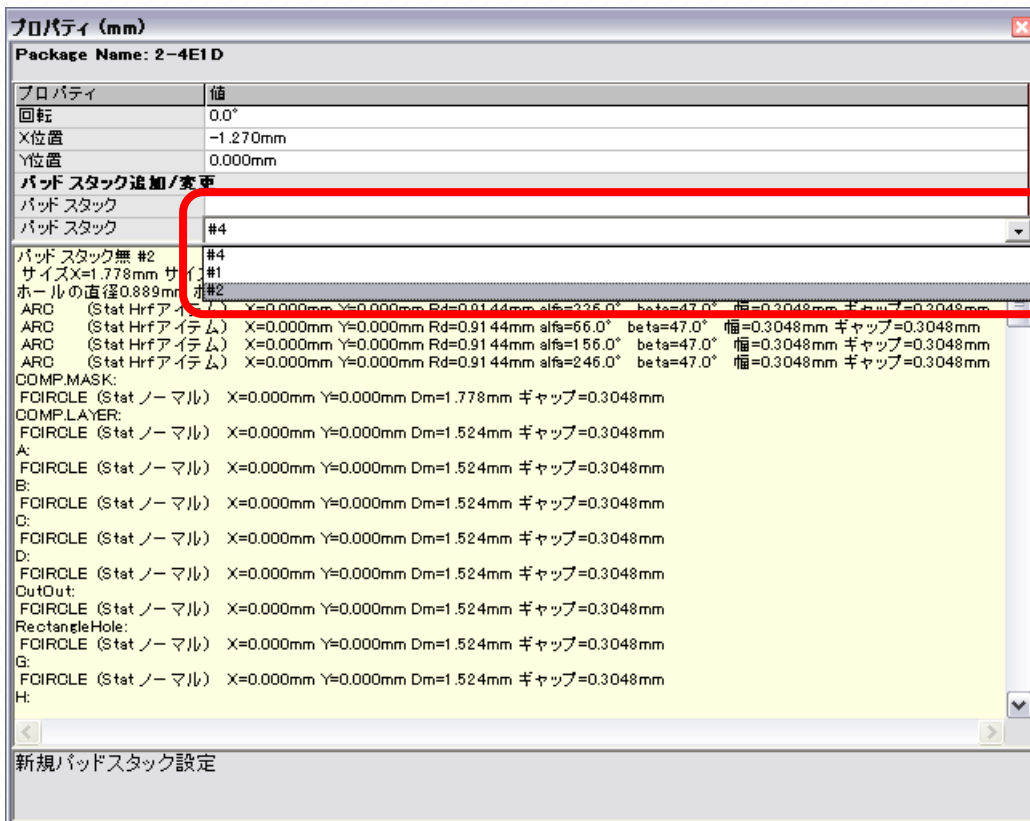
表示される画面から、“パッドスタックライブラリ/パッド”を選択し“選択を承認”ボタンをクリック



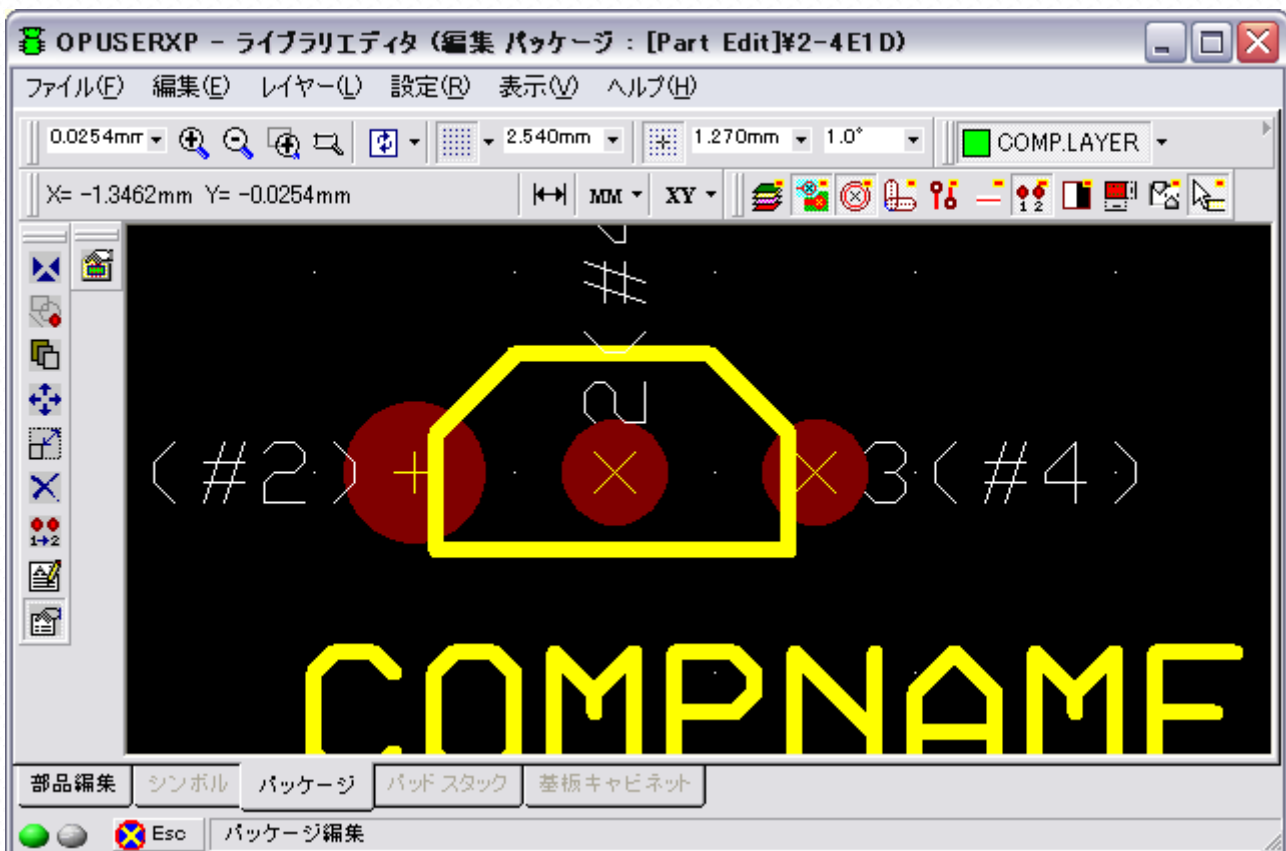
追加されたパッドスタックの詳細は、画面下部で詳細が確認できます。(単位をミリに変更してプロパティを開くとサイズがわかりやすくなります)



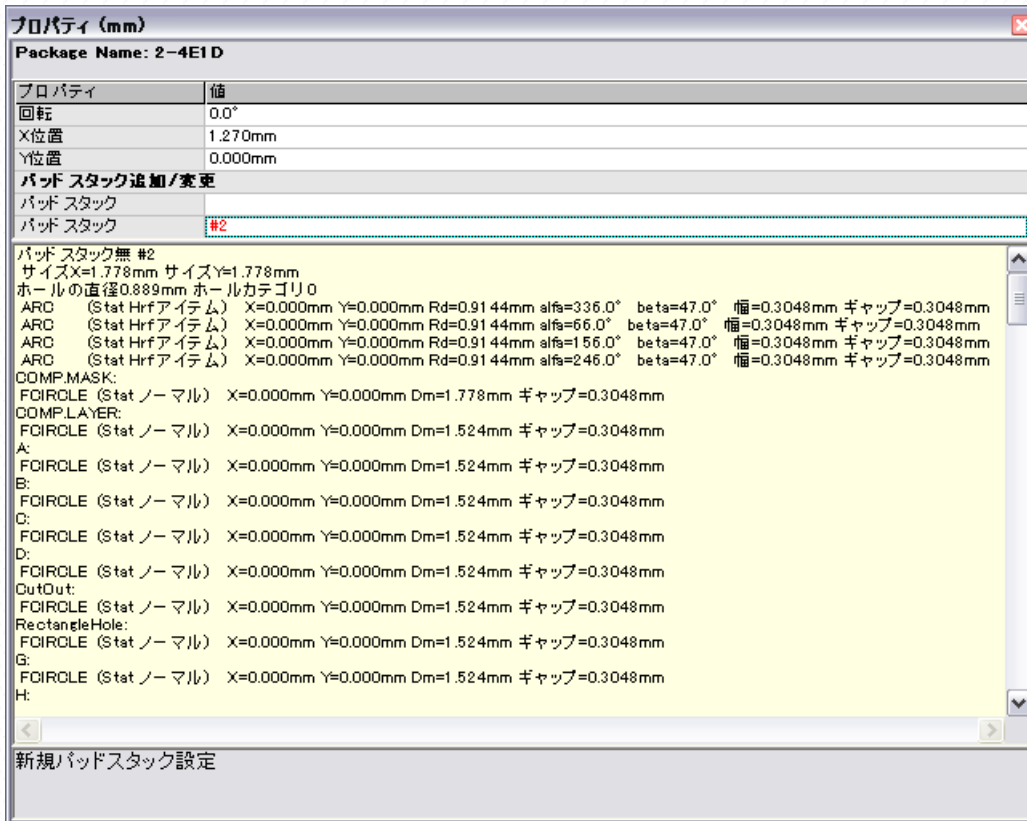
プルダウンの中からパッドスタックを選択すると、



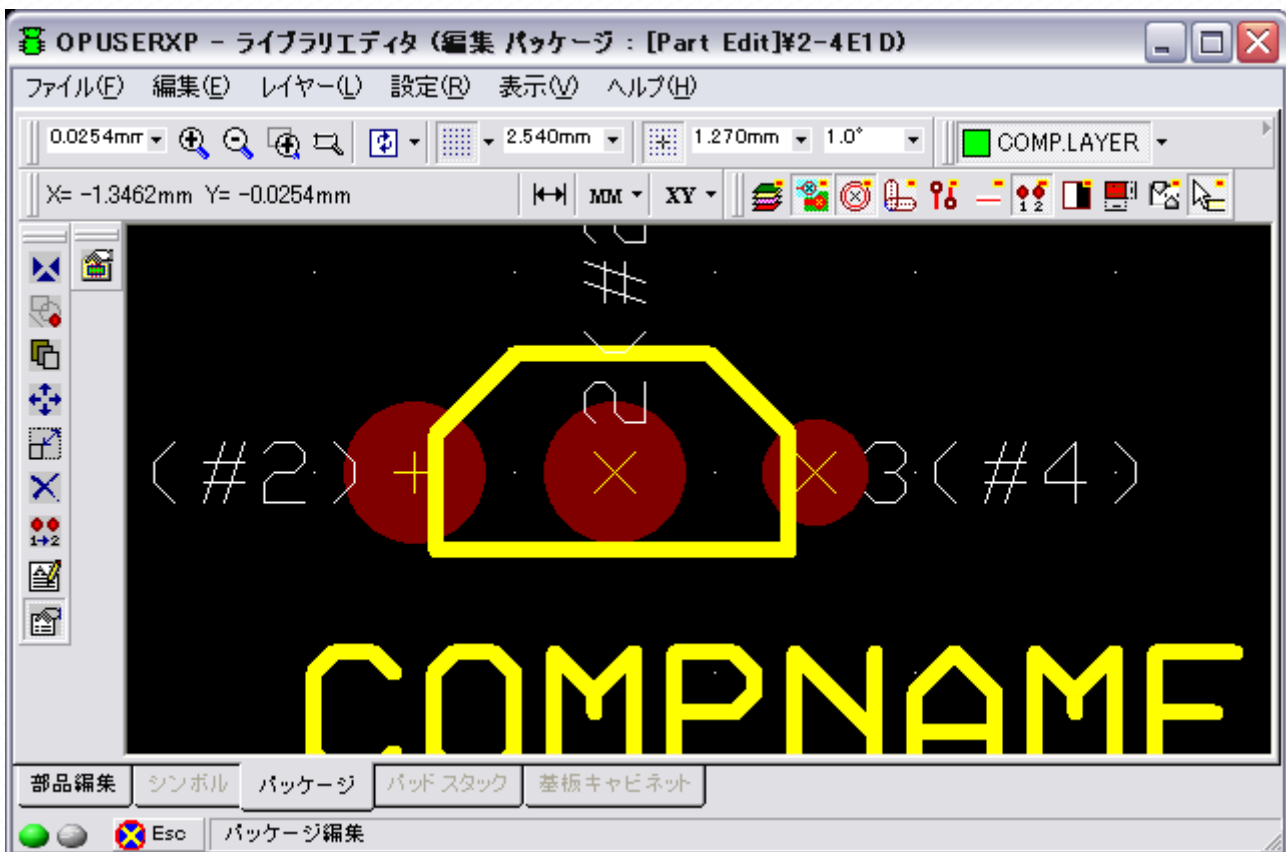
選択したものへとパッドが置き換わります。



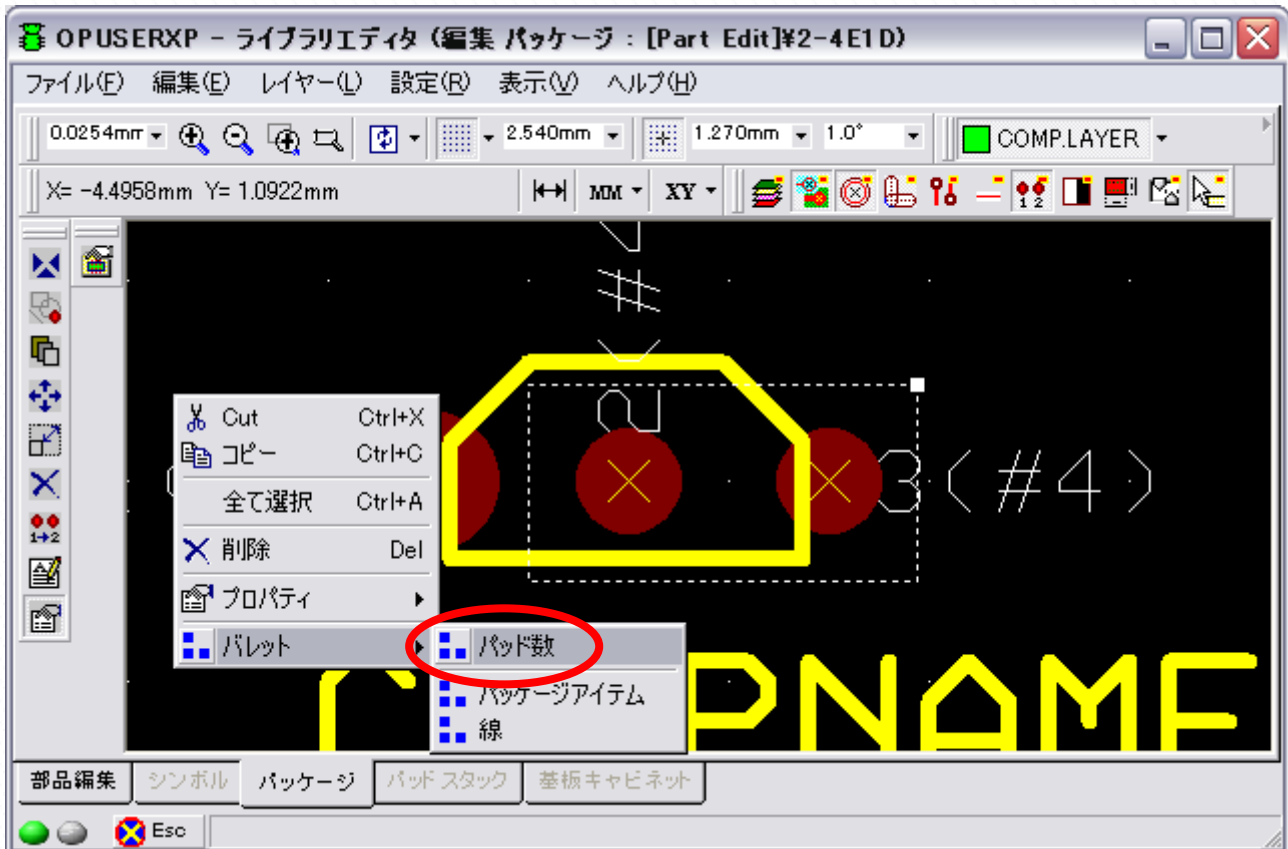
2つ目以降の場合は、パッドを読み込む必要はなく、パッドのプロパティを表示させ、プルダウンのメニューからパッドスタックを選択すると、



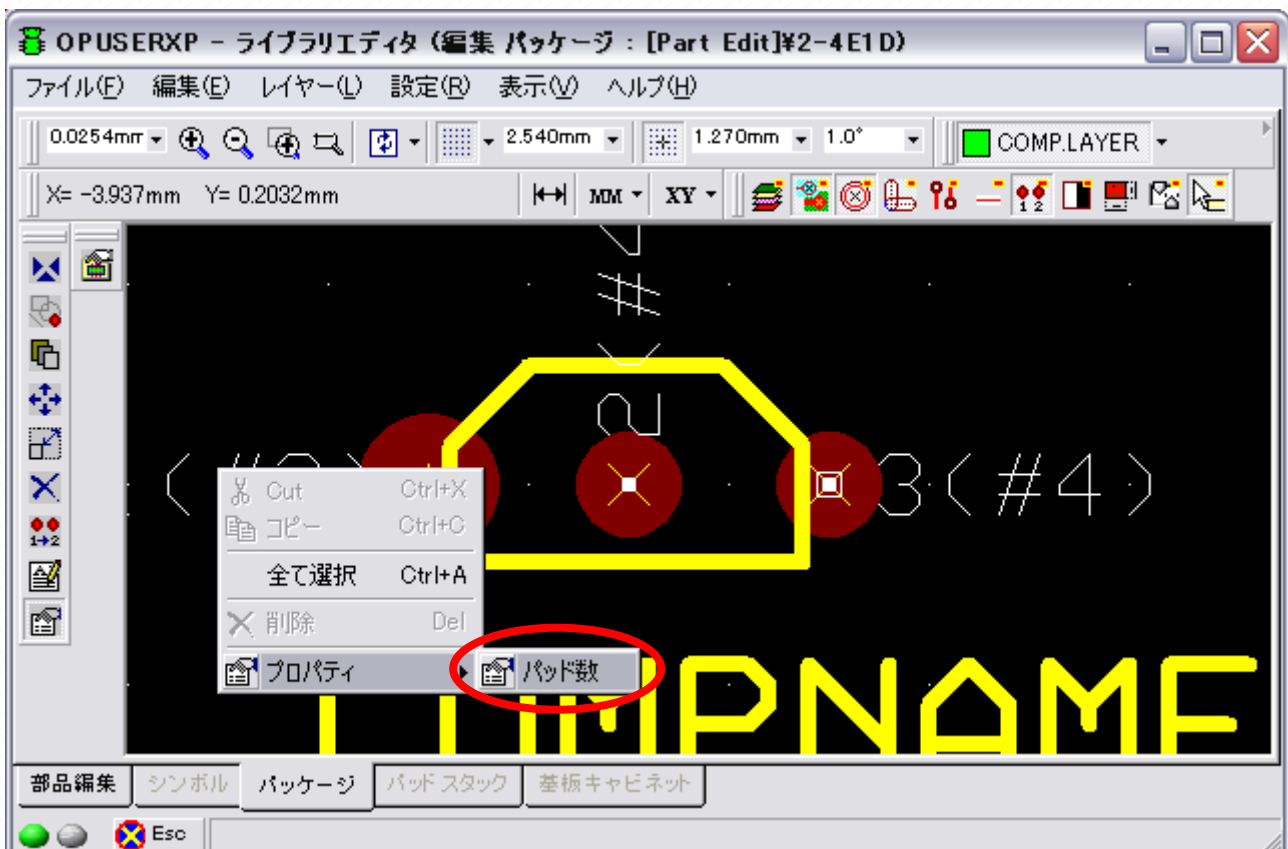
パッドスタックが置き換わります。



纏めて変更する場合は、“Shift” キーを押しながらクリック/クリックで交換したいパッドを選択し、右クリックして“パレット/パッド”を選択します。（もしくは Ctrl キーを押しながらパッドの中心を左クリックで選択）

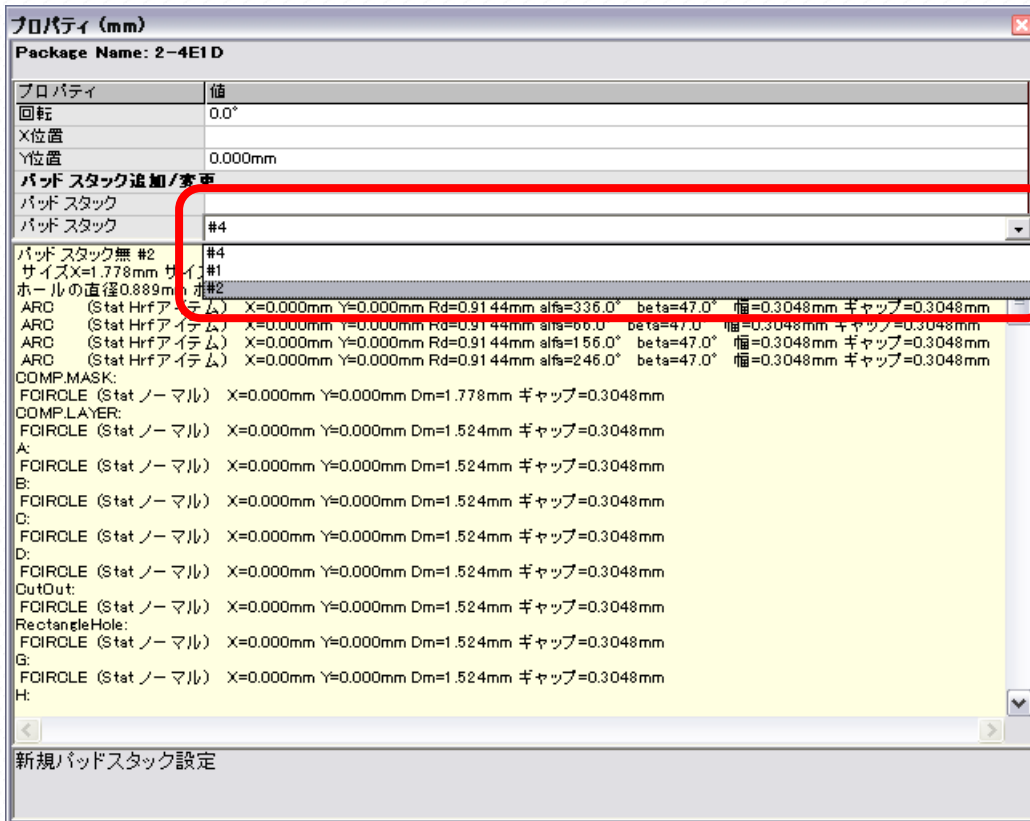


囲ったパッドの中心に白い四角が表示されるので、再度、右クリックして“プロパティ/パッド”を選択、

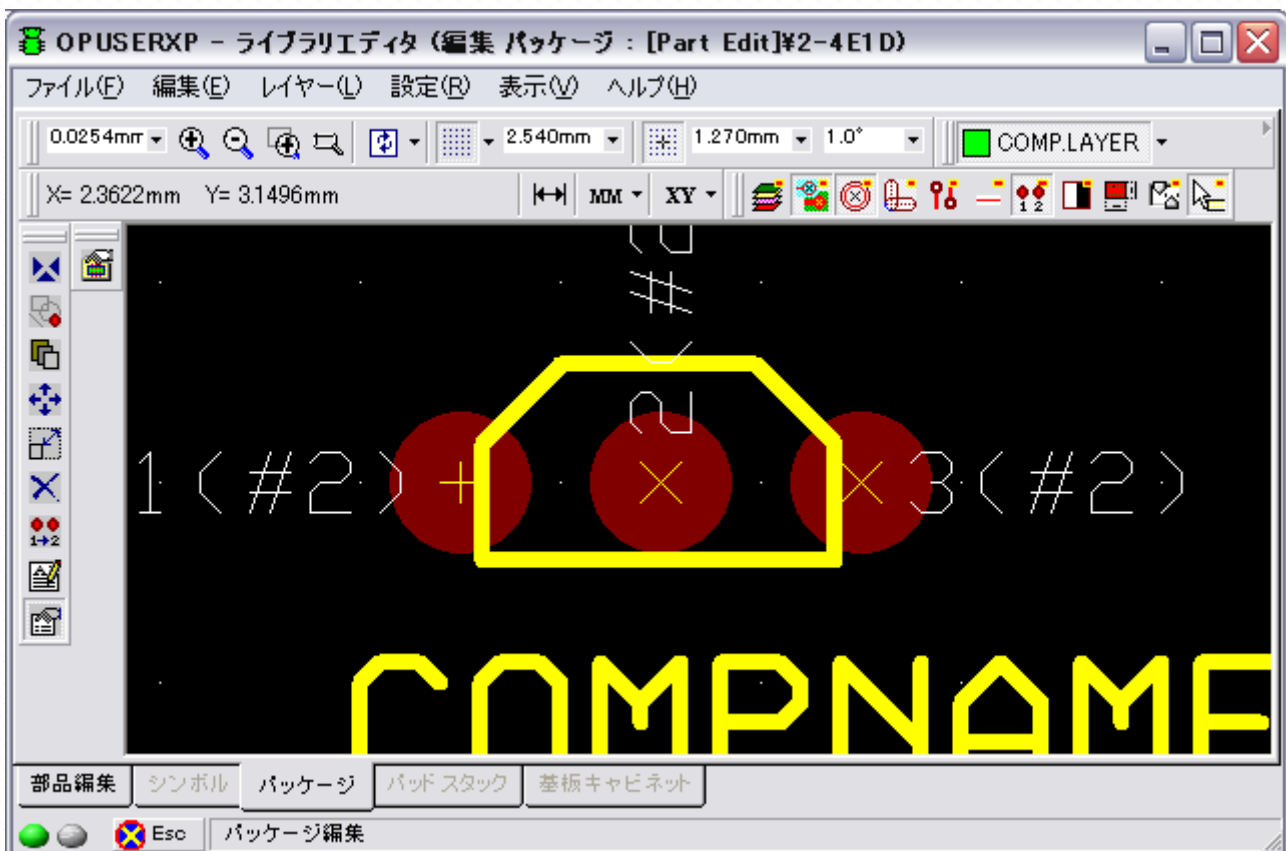




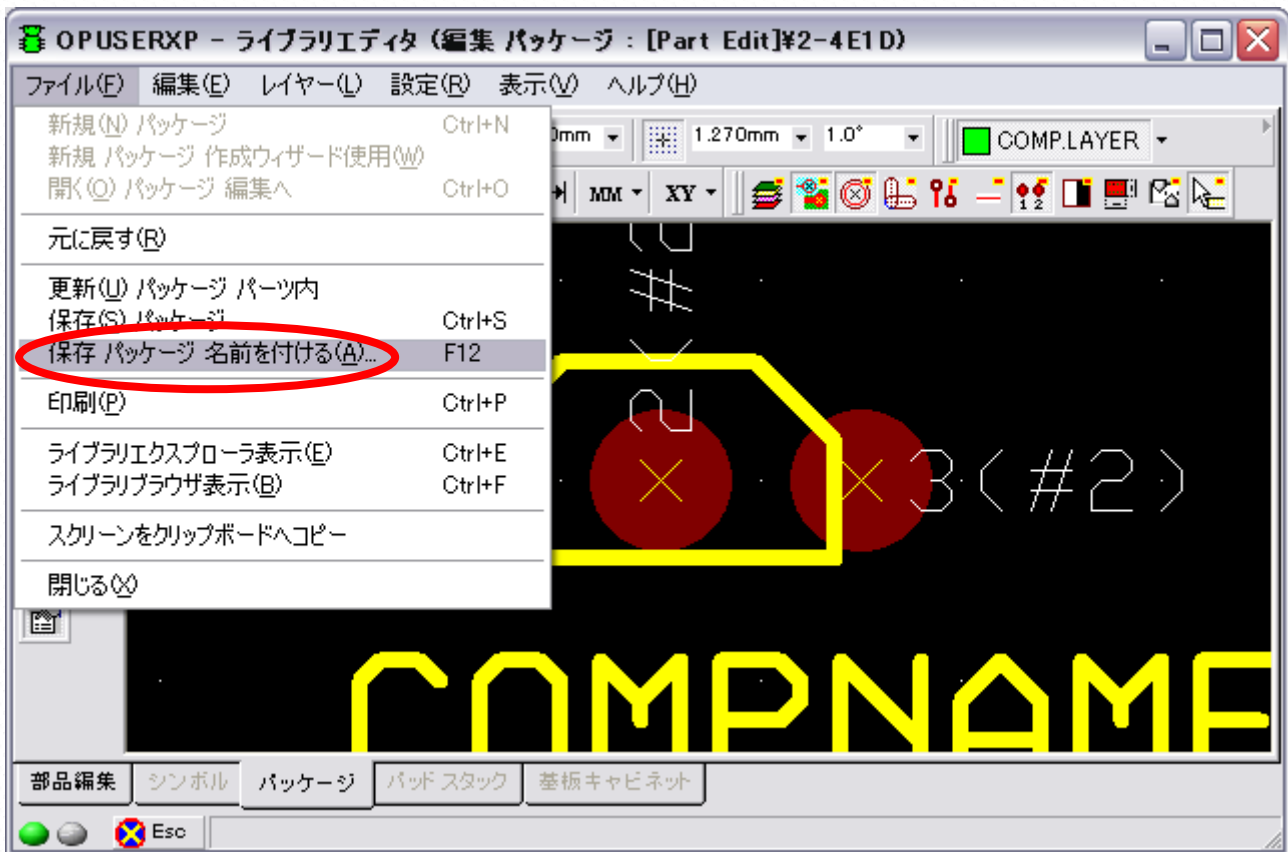
表示される画面にて、パッドを選択すると、



纏めて変更されます。最後に ESC キーを押し、パッドの選択状態を解除、画面を再描画します。

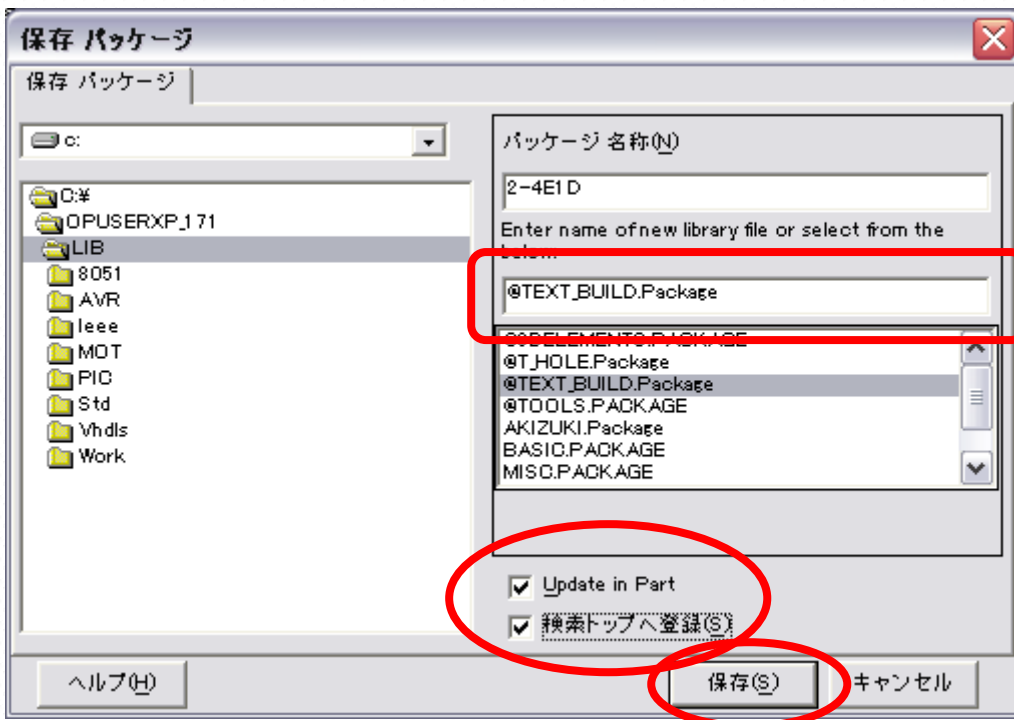


“ファイル／保存パッケージ名前を付ける”を選択、

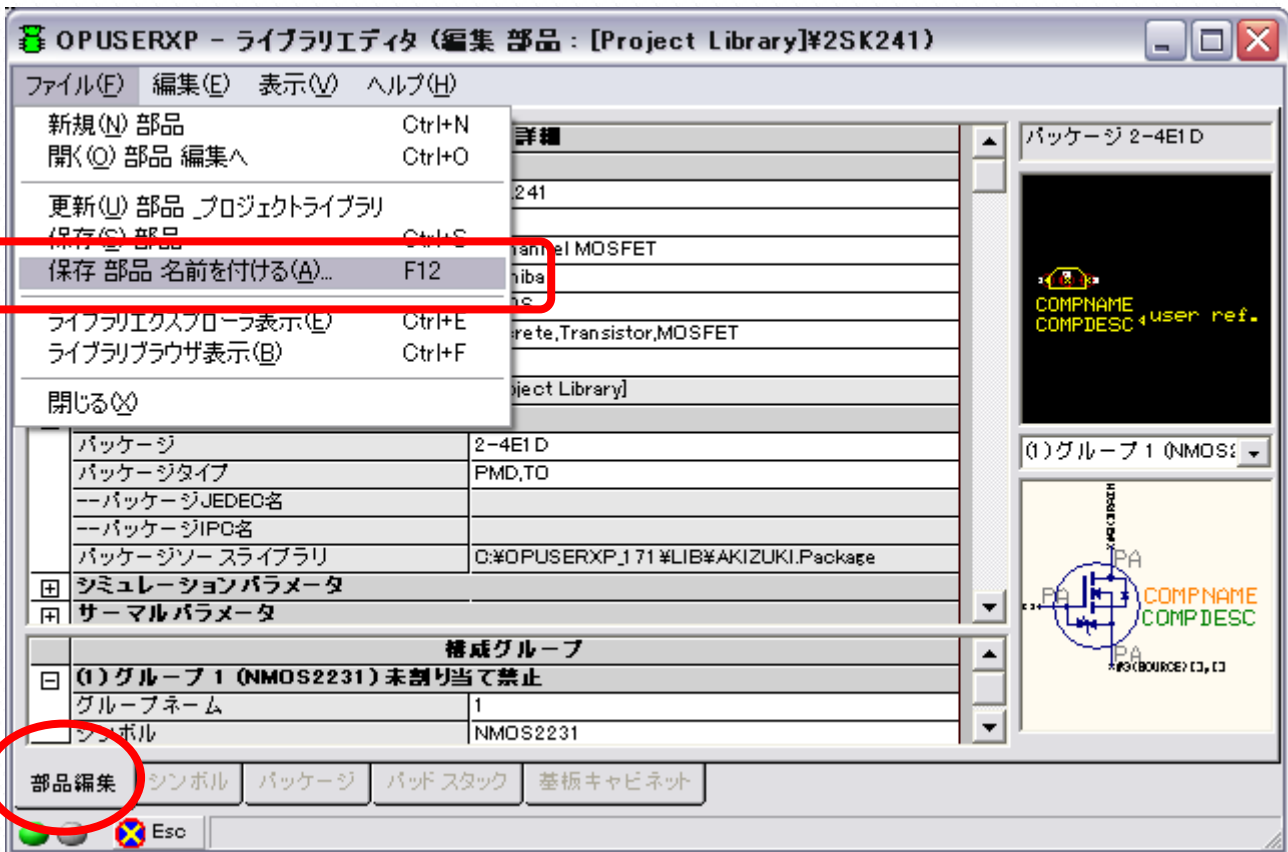


保存するライブラリを入力、または選択します。(インストール時に作成されたライブラリには保存できません、ライブラリ名称には半角英数を使用してください)

“Update in Parts” “検索トップへ登録” にチェックを入れ、保存をクリック

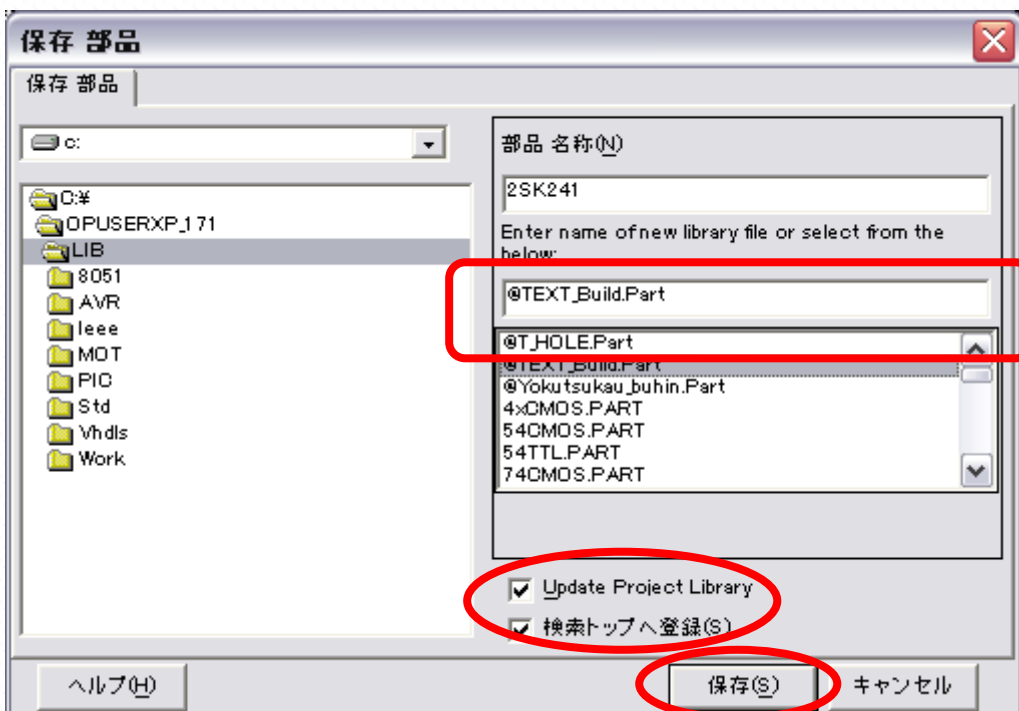


“部品編集”をクリックして画面を移動し、“ファイル／保存部品名前を付ける”を選択、



保存するライブラリを入力、または選択します。(インストール時に作成されたライブラリには保存できません、ライブラリ名称には半角英数を使用してください)

“Update Project Library” “検索トップへ登録” にチェックを入れ、保存をクリック



レイアウト上の部品が更新されます。

